

# 2006年3月期 決算説明会

(証券コード: 6101)

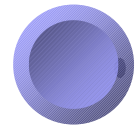


株式会社

**ツガミ**

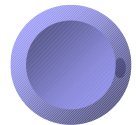
2006年5月18日

<http://www.tsugami.co.jp>



2006年3月期決算概要並びに

来期の見通し……………P 2～P14



ツガミ・グループの今後の事業展開……………P15～P22

 **2006年3月期決算概要並びに  
来期の見通し**

 ツガミ・グループの今後の事業展開

# 連結通期決算概要

(単位:億円、%)

	04年度			05年度			06年度計画		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	124	126	250	169	171	340	170	180	350
売上総利益	31	31	62	42	43	85	42	45	87
(同率)	(25.0%)	(24.6%)	(24.8%)	(24.8%)	(25.2%)	(25.0%)	(25.0%)	(25.0%)	(25.0%)
営業利益	16	17	33	27	26	53	26. <sup>5</sup>	28. <sup>5</sup>	55
経常利益	17	19	35	27	27	54	26. <sup>5</sup>	28. <sup>5</sup>	55
(同率)	(13.6%)	(14.7%)	(14.2%)	(15.8%)	(15.7%)	(15.8%)	(15.6%)	(15.8%)	(15.7%)
当期純利益	16	12	28	39	17	55	15. <sup>5</sup>	16. <sup>5</sup>	32

## 05年通期実績について

堅調な市況に支えられ、新工場建設、旧工場取壊しの中、操業度向上を実現、大幅増収増益確保。

特別利益 26億円

信州工場土地一部売却 24.3億円 本社移転 0.9億円  
株式売却益 0.5億円 \*

特別損失 11億円(当初計画比 3.5億円増)

除却損 7.3億円 解体移設費用 2.5億円  
たな卸評価損 1.0億円 本社移転資産除却 0.2億円  
(\* 研究所解体 2.0億円 治工具除却 0.7億円  
不動産取得税 0.4億円 本社移転資産除却 0.2億円)

## 06年度通期見通しについて

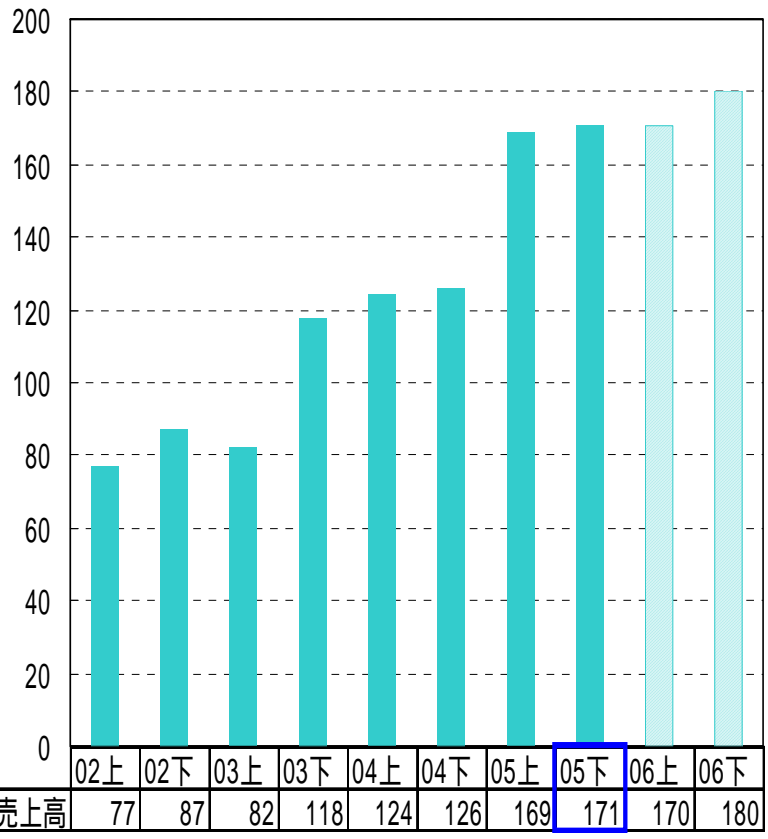
受注、売上ともに引き続き高水準確保見込。

研究開発投資負担増、償却負担増、ストックオプションの費用計上等コストUP要因を、新生産体制効果により吸収、経常利益率はほぼ前年並みとなる見込。

# 半期ベースの推移

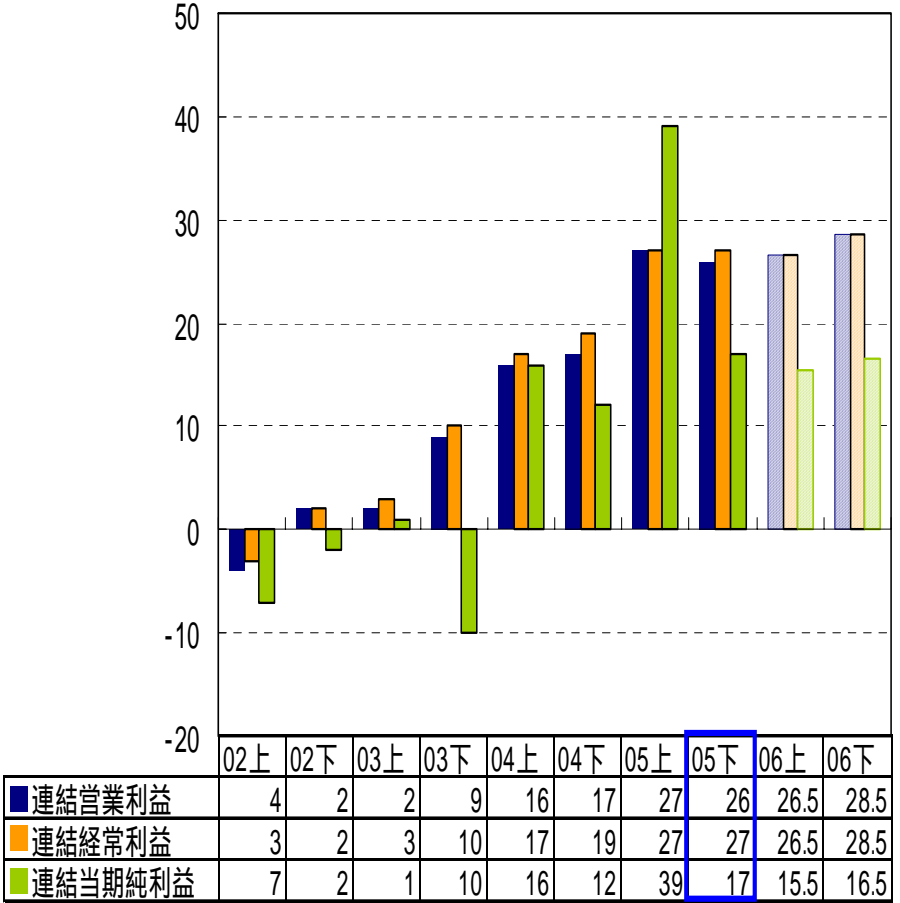
売上高

(億円)

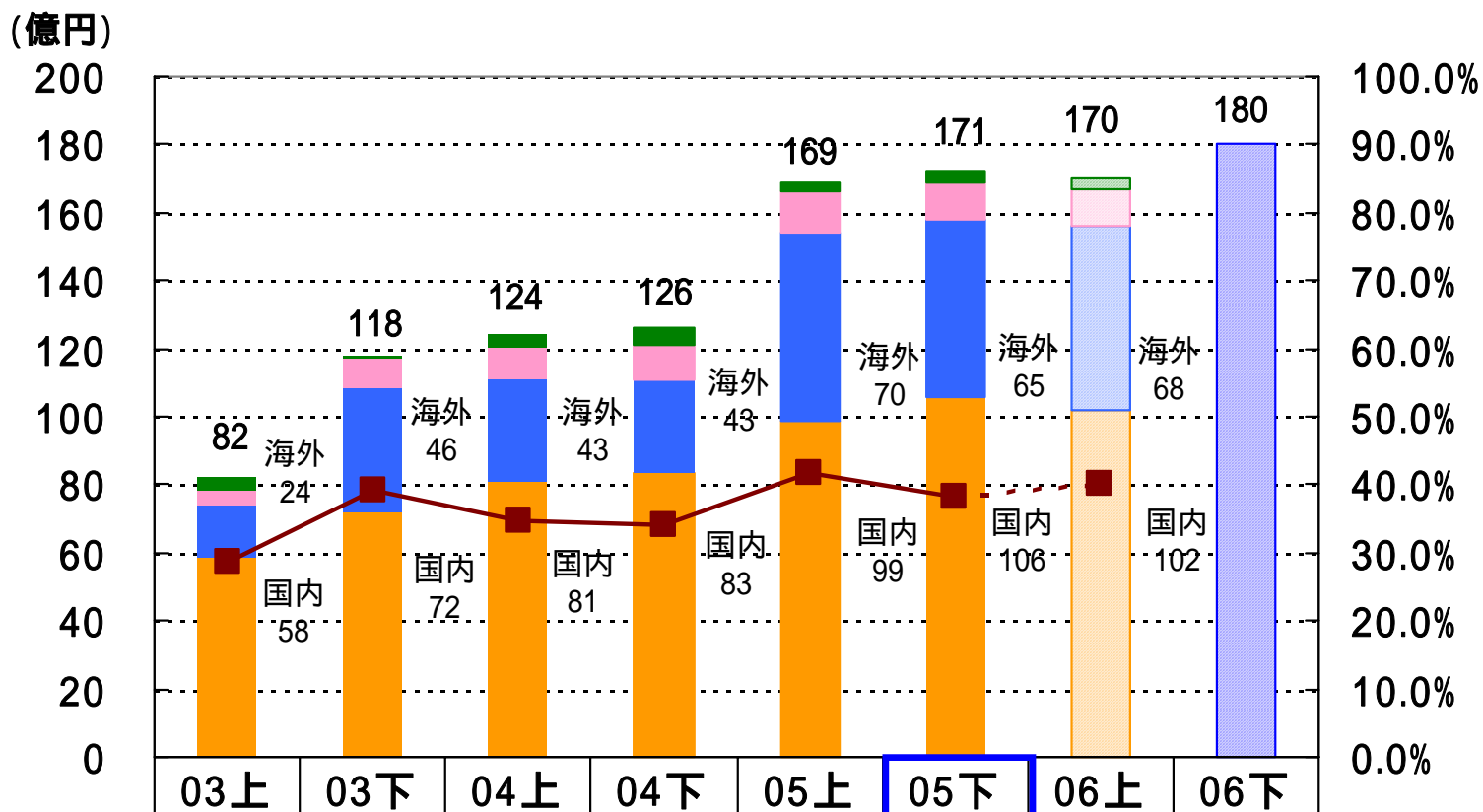


利益

(億円)



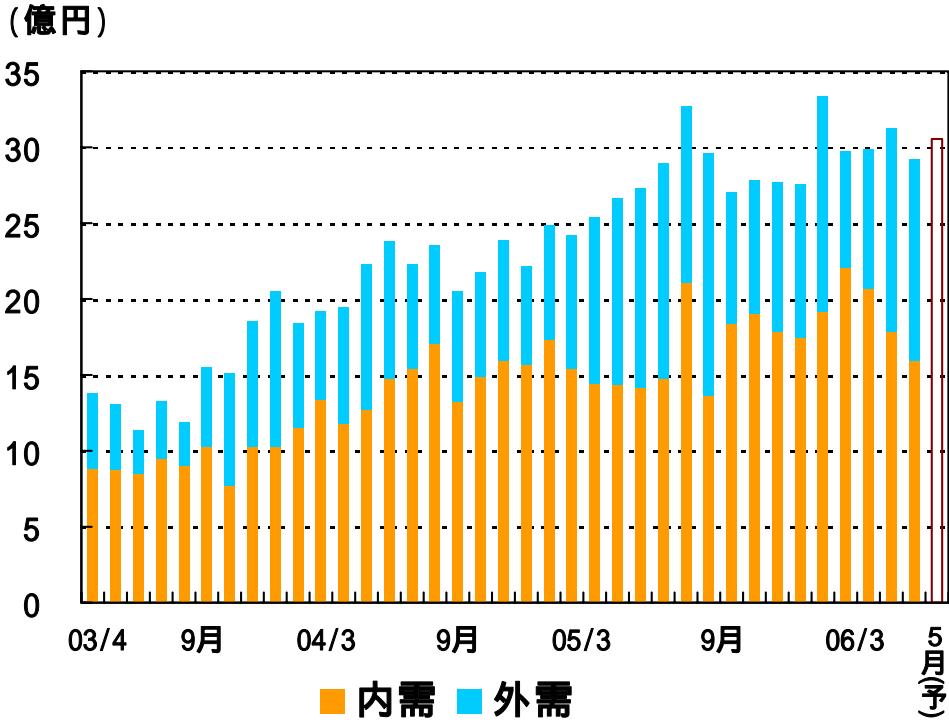
# 地域別売上高予想



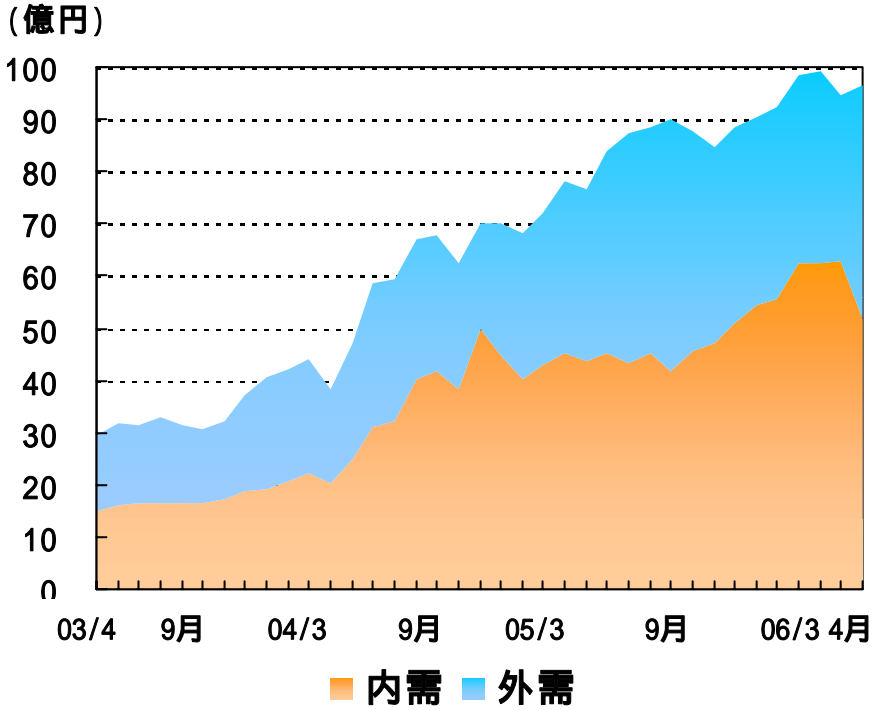
	03上	03下	04上	04下	05上	05下	06上	06下
■ ヨーロッパ	3	1	4	5	3	3	3	180
■ 米国	4	9	9	10	12	11	11	
■ アジア	16	36	30	28	55	52	54	
■ 国内	58	72	81	83	99	106	102	
■ 輸出比率	28.7%	39.1%	34.7%	34.0%	41.6%	38.1%	40.0%	-

# 受注状況

受注



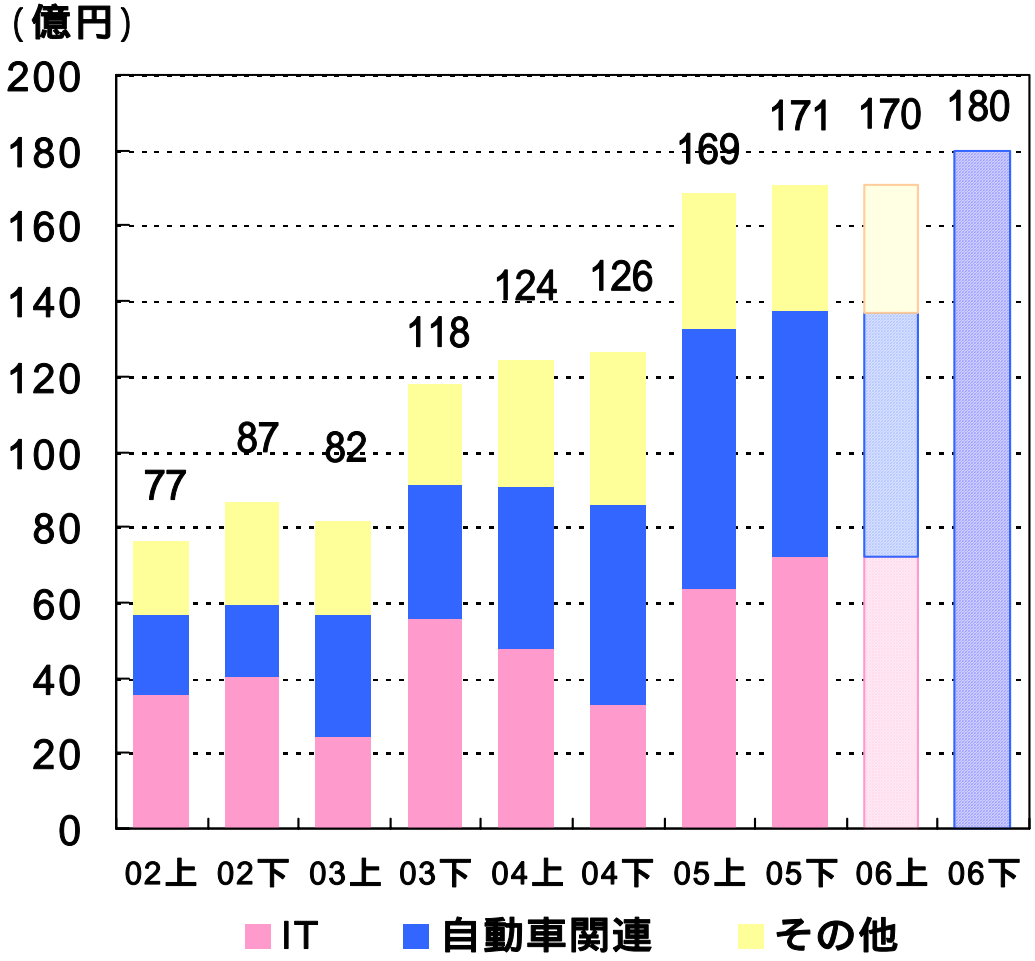
受注残



**受注状況は引き続き堅調**  
**自動車向けは依然高水準 IT向け受注は回復傾向**

# 業種別売上高推移 : 自動車向け等の売上が堅調

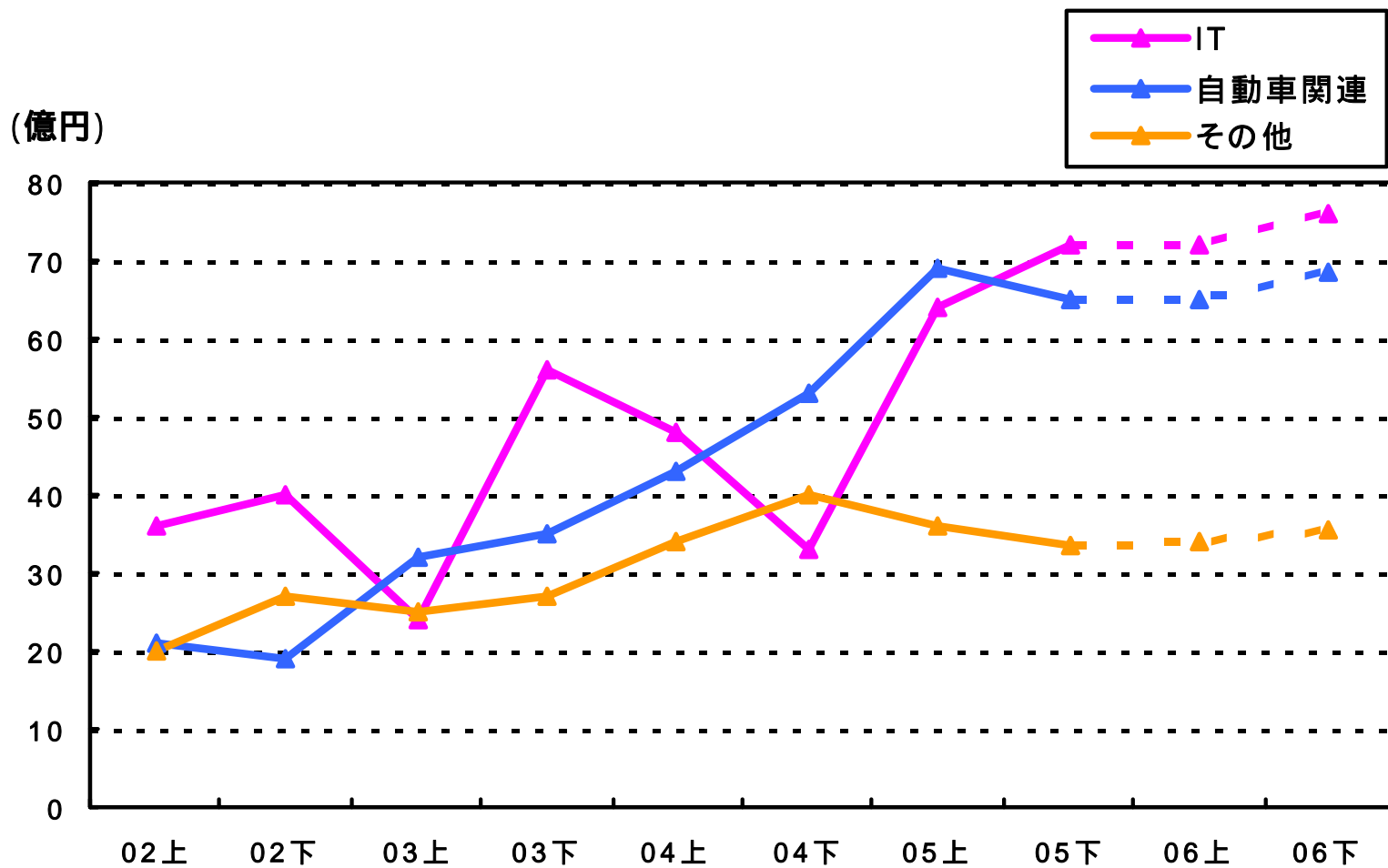
業種別売上高・半期ベース



自動車向けは引き続き高水準  
(高性能・環境対応)  
IT向けは05年上期より回復続く

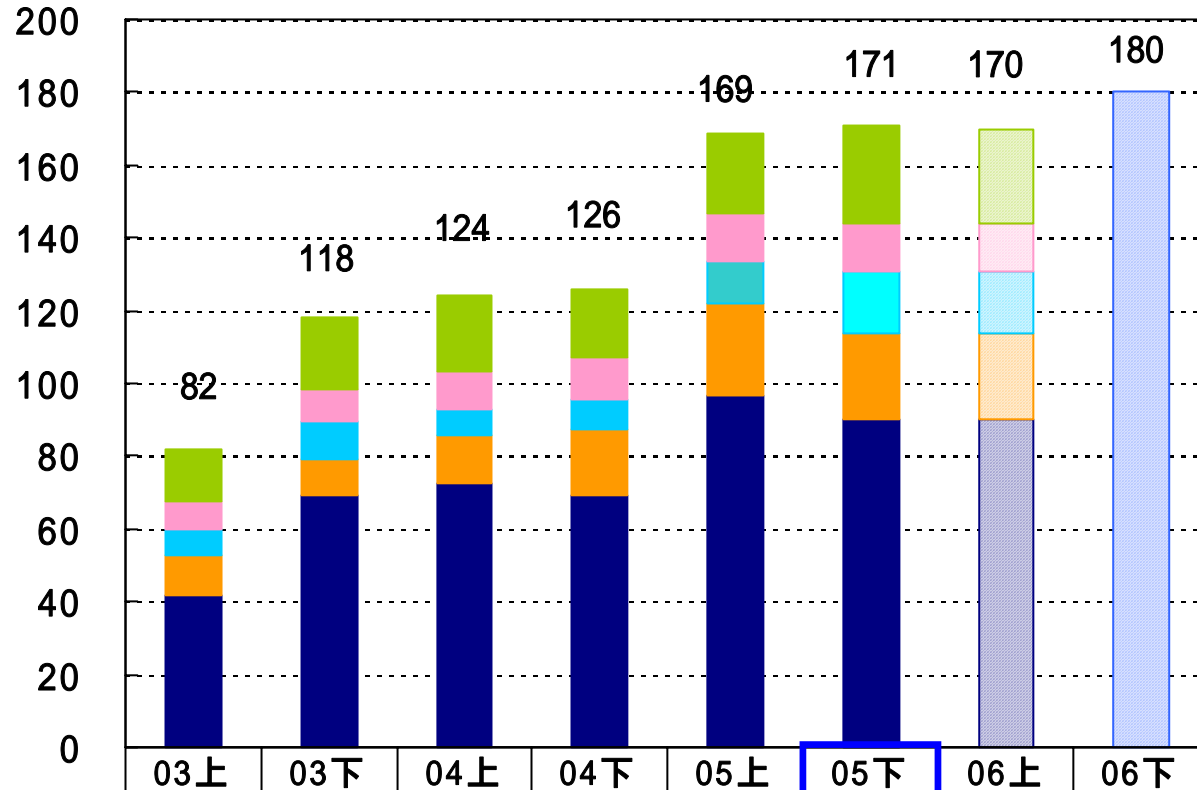


# 業種別売上高推移



# 機種別売上高予想

(億円)



	03上	03下	04上	04下	05上	05下	06上	06下
専用機その他の事業	14	20	21	19	22	27	26	180
転造盤その他	8	9	10	12	13	13	13	
マシニングセンタ	7	10	8	8	12	17	17	
研削盤	11	10	13	18	25	24	24	
自動旋盤	42	69	73	69	97	90	90	

# 連結貸借対照表

(単位:億円)

	04 / 3	05 / 3	06 / 3		04 / 3	05 / 3	06 / 3
<b>流動資産</b>	180	205	264	<b>流動負債</b>	65	76	122
現預金	22	42	28	支払手形・買掛金	55	65	90
受取手形・売掛金	103	105	144	短期借入金	-	-	-
たな卸資産	54	58	79	未払法人税	0	1	18
その他	0	0	(注) 13	その他	10	10	14
<b>固定資産</b>	71	70	104	<b>固定負債</b>	9	9	14
有形固定資産	52	48	70	<b>負債合計</b>	74	86	136
投資その他	19	22	34	<b>資本金・資本剰余金</b>	188	216	273
				自己株式	12	26	40
				<b>資本合計</b>	177	190	233
<b>資産合計</b>	251	275	368	<b>負債・資本合計</b>	251	275	368

## 主要 回転期間(期末残高方式)

	03 / 3	04 / 3	05 / 3	06 / 3
<b>売上債権回転期間</b>	6.1ヶ月	6.3ヶ月	5.0ヶ月	5.1ヶ月
<b>たな卸資産回転期間</b>	5.9ヶ月	3.3ヶ月	2.8ヶ月	2.8ヶ月
<b>支払債務回転期間</b>	3.1ヶ月	3.3ヶ月	3.1ヶ月	3.2ヶ月

(注) その他流動資産 13億円内訳

短期貸付(中国子会社) 1.3億円  
繰越税金資産 4.2億円  
信州土地代金一部未収 4.9億円  
消費税還付予定 1.7億円他

# 連結キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	05 / 3	06 / 3	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	41.1	(注1) 15.5	25.8
投資活動によるキャッシュ・フロー	5.6	(注2) 10.2	4.4
財務活動によるキャッシュ・フロー	16.4	(注3) 18.5	2.1
預金等期首残高	22.0	41.1	22.1
預金等期末残高	41.1	28.0	13.1

## 06 / 3 注記

### ・営業活動によるCF (注1)

税引前利益	68.5
減価償却	5.8
建物等除却損	7.3
土地売却益	24.3
(小計)	(58.0)
売上債権増加	38.8
たな卸資産 "	24.6
支払債務 "	24.7
(小計)	(38.7)
税金	2.1
その他	1.7
(小計)	(3.8)

### ・投資活動によるCF (注2)

土地売却	21.1
有価証券売却	1.5
小計	22.6
固定資産取得	29.7
中国子会社投資	2.3
有価証券取得	0.6
その他	0.1
小計	32.7

### ・財務活動によるCF (注3)

自己株式取得	13.8
配当金支払	4.6

# 連結財務主要指標 (期末残高ベース)

(単位:円)

	04 / 3	05 / 3	06 / 3	(注) 07 / 3 予想
一株当り当期純資産 (BPS)	198.6	213.3	261.4	290.0
〃 除く自己株式	213.3	243.4	306.5	340.0
一株当り当期純利益 (EPS)	-	31.8	62.1	36.0
〃 除く自己株式	-	36.3	72.8	42.0
自己資本比率	70.6%	68.9%	63.2%	69.7%
総資本経常利益率	5.1%	12.9%	14.6%	14.9%
売上高経常利益率	6.4%	14.2%	15.8%	15.7%

(注) 07/3予想は、総資産並びに自己株式を現水準と仮定

# 株主還元

(単位:億円)

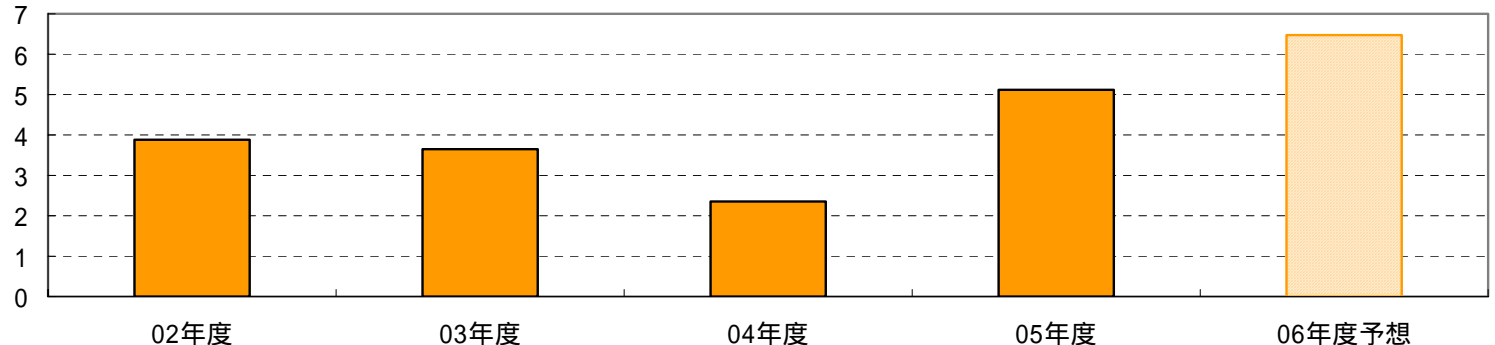
	04 / 3	05 / 3	06 / 3	(注) 特殊要因 補正後
A 当期純利益	9.2	28.3	55.3	(31.0)
B 配当金+自己株式	9.7	18.7	19.9	(19.9)
配当金	0.0	(中間 2円) (期末 3円) 3.9	(中間 3円) (期末 5円) 6.1	(6.1)
自己株式	9.7	14.8	13.8	(13.8)
B/A	-	66.1%	36.0%	(64.2%)

(注)  
税務上繰越損失  
及び 新工場建設  
に伴う特別損益  
補正後

# 研究開発費と設備投資額

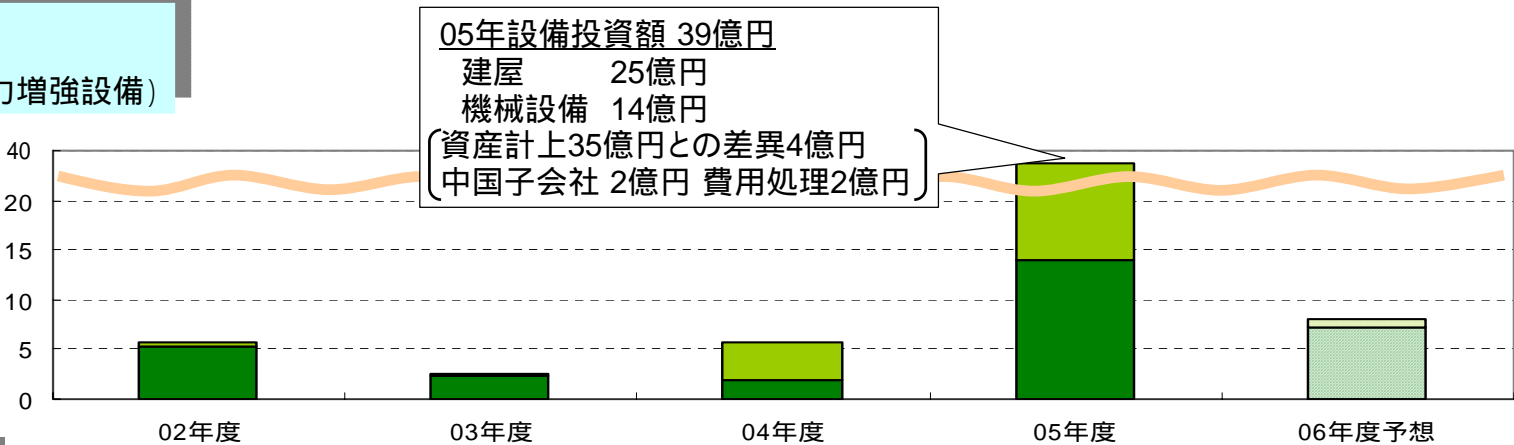
(単位: 億円)

## 研究開発費

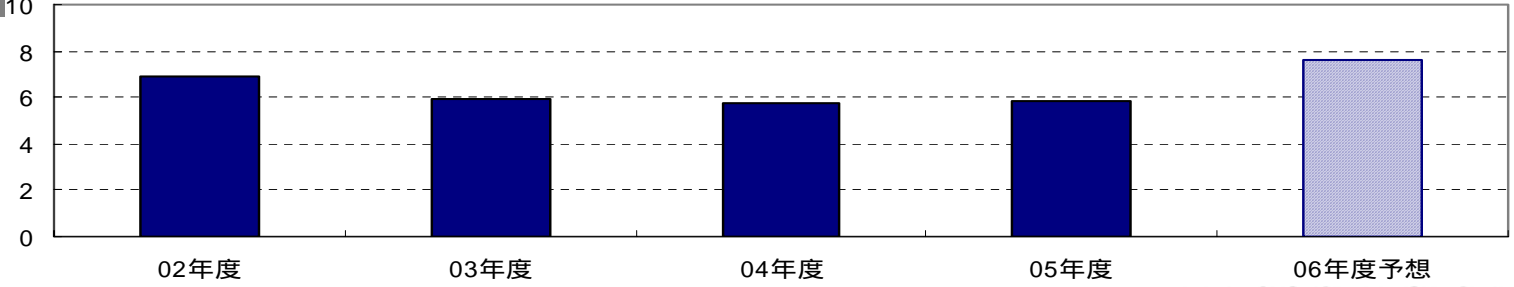


## 設備投資額

(うち ■ 生産能力増強設備)

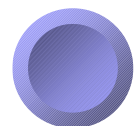


## 減価償却費



● 2005年3月期決算概要並びに

通期の見通し



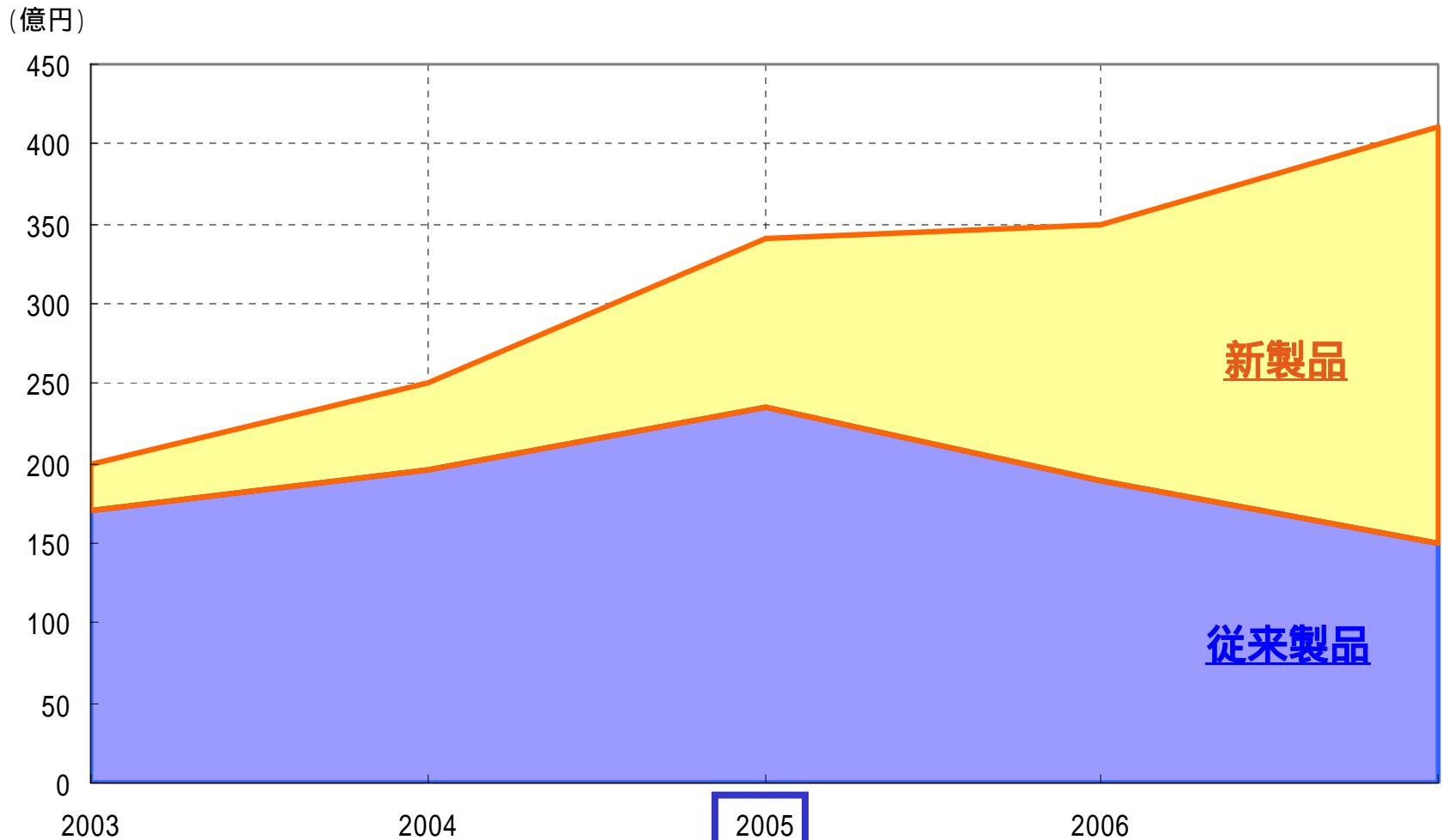
**ツガミ・グループの今後の事業展開**



- 1．成長分野を狙った新製品の投入
- 2．成長地域を狙った事業戦略
- 3．生産性の更なる向上

# 製品中期売上予想

## 全売上高



# 1. 成長分野を狙った新製品の投入

## (1) IT分野

A.精密部品加工の最先端分野における優位性確保		
新製品	投入済	C150 C220 BN12/20 BE12/18 BM16E <b>5機種</b>
	今年度投入予定	<b>4機種</b>
B.半導体製造装置向け微細加工機		
新製品	今年度投入予定	<b>1機種</b>

## (2) 自動車関連・その他産業機械

A.更なる高性能化(高精度、高生産性)の追及		
新製品	投入済	M34J/42J/50J NU50 M50SY TMU1 G65 VML3 VLA4 <b>7機種</b>
	今年度投入予定	<b>5機種</b>

## 2. 成長地域を狙った事業戦略

海外営業部機能の強化(海外営業第一部 海外営業部第二部)

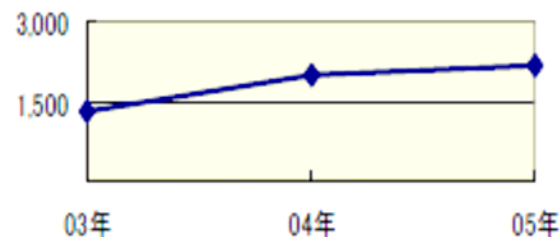
有力代理店との提携による、現地販売力・サービス力の強化

(グラフ単位:百万円)

アジア										
中国	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現地有力代理店3社による販売。各社ともセールス、サービススタッフを増強し広洲、上海をはじめとする成長地域に拠点を拡充中</li> <li>2. 中国現地工場の(津上精密机床(浙江)有限公司)生産常軌化</li> <li>3. 現地ユーザーと代理店サポートの為、上海地区に販売・サービス子会社を本年度中に設立を計画(現地大企業への営業フォロー。現地アフターサービススタッフを拡充し、ユーザー・代理店を支援)</li> </ol>	<table border="1"> <caption>中国売上・サービス力強化の推移</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>売上・サービス力 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>03年</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>04年</td> <td>3,200</td> </tr> <tr> <td>05年</td> <td>4,500</td> </tr> </tbody> </table>	年	売上・サービス力 (百万円)	03年	2,500	04年	3,200	05年	4,500
年	売上・サービス力 (百万円)									
03年	2,500									
04年	3,200									
05年	4,500									
タイ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ツガミタイのセールス・サービス機能を強化 人員推移 2003年 8名 2006年 13名</li> <li>2. ツガミタイによる東南アジア地域(タイ・ベトナム・フィリピン・他)サービス体制及び営業力の強化(スタッフ採用済み。長岡工場にて研修実施済み)</li> </ol>	<table border="1"> <caption>タイ売上・サービス力強化の推移</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>売上・サービス力 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>03年</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>04年</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>05年</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>	年	売上・サービス力 (百万円)	03年	2,000	04年	3,000	05年	5,000
年	売上・サービス力 (百万円)									
03年	2,000									
04年	3,000									
05年	5,000									
韓国	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 有力代理店との提携強化</li> <li>2. 現地サービス力の充実</li> <li>3. 自動車、IT産業等 成長業界への浸透を推進</li> </ol>	<table border="1"> <caption>韓国売上・サービス力強化の推移</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>売上・サービス力 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>03年</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>04年</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>05年</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>	年	売上・サービス力 (百万円)	03年	400	04年	500	05年	600
年	売上・サービス力 (百万円)									
03年	400									
04年	500									
05年	600									
その他 フィリピン、ベトナム、 マレーシア、他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 有力代理店との提携強化</li> <li>2. ツガミタイによるセールス、サービス支援強化</li> </ol>	<table border="1"> <caption>その他売上・サービス力強化の推移</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>売上・サービス力 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>03年</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>04年</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>05年</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>	年	売上・サービス力 (百万円)	03年	1,000	04年	500	05年	1,000
年	売上・サービス力 (百万円)									
03年	1,000									
04年	500									
05年	1,000									

## 米国

- 1.現地代理店への出資(30%弱)効果により、販売力とサービス力の強化浸透
- 2.新規業種、顧客への販売拡充
- 3.日本人エンジニア増員によるアプリケーションの強化



## インド

- 1.有力代理店を選定中(現在2社との受注実績有)
- 2.重点産業地域への集中工作



## ヨーロッパ、ロシア、ブラジル、他

販売強化策検討中

# 内部統制システムの構築

- ・ コンプライアンス委員会設置  
（「ツガミグループ行動規範」制定）
  - ・ 監査室設置
  - ・ 製品品質向上委員会  
安全衛生委員会  
業務改善委員会
  - ・ 内部通報制度の導入
  - ・ CP(輸出管理他)強化
- 体制強化

# 注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

 **TSUGAMI CORPORATION**